

2008 年 5 月 1 日

アジア・アフリカ地域での現地調査研究やその他の専門的業務に役立たせることを目的として、現地語の会話・読み書きなどの基礎学習を中心とした言語研修を短期集中的に実施しています。この研修は、日本の専門研究者と母語話者とが一緒に教授にあたる生きた言語教育であるのが特徴となっています。今年度は、モンゴル語、フランス語圏アフリカ手話、トゥヴァ語の言語研修を別記実施要領に基づいて実施します。

ろう者（聴覚障害者）の手話が地域によって異なる自然言語であるという認識が近年広まりつつあることを受け、本研究所ではアフリカのカメルーンからろう者の講師を招いて、「フランス語圏アフリカ手話」の言語研修を開催します。「フランス語圏アフリカ手話」は、西・中部アフリカのフランス語圏の国ぐにのろう者たちの間で広く話されている手話言語です。これは、アフリカに伝播したアメリカ手話に音声フランス語の特徴が加わるという変容の中で成立した、アフリカ生まれの手話で、やがてろう者たちによるろう教育事業の中で普及し、今日ではアフリカの広い地域のろう者たちの間で用いられています。

【研修の特徴】

- 1) 約 40 年におよぶ本学の言語研修の歴史の中で、初めて手話を取り上げます。アフリカの手話の語学講義は日本で初めてであり、世界的にもまれな事業です。また、アフリカのろう者の講師を招聘することも、日本の語学教育の歴史の中で初めてのことです。
- 2) 手話の動画辞典（DVD）を作成し、受講生に配布します。日本語やフランス語から手話の語をひくことができるものです（単語をクリックすると手話動画が再生されます）。
- 3) 研修の一環として、モロッコ、ケニア、ザンビアなどアフリカ諸国の手話とろう者をテーマとしたシリーズの講演を企画します（受講生対象、非公開）。アフリカの手話の研究者が集まる、日本で初めての機会です。なお、来日ケニア人ろう者の講演の時間帯のみ、一般公開で行う予定です（日本語および日本手話への通訳が付きます）。

【開催にいたる背景とねらい】

- ・アジア・アフリカ言語文化研究所は、日本ではふだん学習する機会の少ない諸外国のさまざまな言語をとりあげ、その学習の場を提供する事業を行っています。
- ・世界各地のろう者たちの手話は、地域によって異なる自然言語ですが、日本の語学教育の中ではほとんど取り上げられてきませんでした。
- ・近年、日本手話の教育に取り組む大学が少しずつ現れ始めています。本学においても、音声言語と並んで、諸外国の手話に関する研究や教育が少しずつ取り組まれています（学部生向けの講義「日本手話」「アメリカ手話」の開講、フランス語圏アフリカ手話やマダガスカル手話の研究）。

・本研究所は「手話が言語である」との認識に立ち、一般社会における手話への理解を深めることをねらいとして、これまで諸外国の音声言語のみあつかつてきた言語研修の一環に、初めて手話を取り入れることになりました。中でも、アフリカのろう者たちの間で広く用いられている代表的な手話である「フランス語圏アフリカ手話」をあつかうこととしました。

・手話の教育を行うことを通して、言語や文化、そしてアフリカに対する複眼的な理解の姿勢をつちかうことをねらいとします。

【インパクト・効果】

・この言語研修は、本学の学生のみならず、広く一般市民のみなさんが応募、参加できる形で開催されます。手話の中にも多言語世界が広がっているということを、一般社会のみなさんに広く知っていただくよい機会となります。

・日本のろう者（聴覚障害者）の人たちが諸外国の手話を学ぶ機会を、大学が提供するという試みの先駆けです。

・また、耳の聞こえる人たちが、音声言語の多文化世界とならんで、手話の多文化世界にふれることができる得がたい機会となります。

・アフリカ開発や国際交流・支援を考える上で、アフリカの障害を持つ市民や、手話を話すマイノリティのことをあわせて理解する絶好の機会となります。

募集期間は、各言語とも 2008 年 5 月 1 日（木）から 6 月 20 日（金）まで、実施期間は、8 月 4 日（月）から 9 月 4 日（木）又は 5 日（金）、募集人員は、各 10 名。受講料は、言語により、60,000 円から 75,000 円。詳細は、同研究所の以下のホームページをご参照ください。<http://www.aa.tufs.ac.jp/project/language/gengokensyu2008.html>

なお、本言語研修は、同研究所が、大阪大学世界言語研究センターの協力を得て実施するものです。

問い合わせは、東京外国語大学研究協力課全国共同利用係（Tel. 042-330-5603）まで。
（別記実施要領）「2008（平成 20）年度東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所言語研修生募集要項」